

第6回地域連携フォーラム・シンポジウム概要

1. 主催・後援

主催：文教大学大学院人間科学研究科

後援：草加市役所・草加市社会福祉協議会
越谷市役所・越谷市社会福祉協議会

2. 日時・場所

日時：平成30年1月20日（土） 午後1時から午後4時

場所：文教大学12号館12104教室

3. テーマ

地域共生社会の実現におけるコラボレーション
～地域住民・地方自治体・大学の役割～

4. 企画趣旨

ますます少子高齢化が進む中で、福祉の問題は多様化・複雑化し、もはや行政や福祉専門職だけではその解決・軽減が難しくなっている。昨年度、国は「地域共生社会の実現」を基本方針として打ち出し、地域の住民主体の課題解決力強化・包括的な相談支援体制づくりを推進していく方向を示した。本シンポジウムでは、越谷・草加市内の自治体・地域団体・大学が連携して取り組んでいる地域づくりの事例を報告し、地域共生社会の実現に向けての協力連携体制について考える。

5. シンポジウムの構成

(1)総司会会 青山 鉄兵（文教大学人間科学部）

(2)開会挨拶 神田 信彦（文教大学大学院人間科学研究科長）

(3)企画趣旨説明 谷口 清（文教大学人間科学研究科）

(4)テーマ 1 地域資源の活用～空き家をテコに

①若色 欣爾（NPO法人越谷市住まい・まちづくりセンター代表理事）

地域共生社会における住まい方 空き家をテコに居住福祉のまちづくり

②西川 ハンナ（創価大学 文学部）

(5)テーマ 2 地域住民の福祉力を育む～福祉SOSゲームの取組

①平島 弥生（草加市役所 健康福祉部福祉政策課長）

草加市の地域福祉 地域福祉推進の具体的取組

②森 恭子（文教大学人間科学部）

(6)質疑応答・討論 進行 青山鉄兵（文教大学人間科学部）

(7)閉会挨拶 神田 信彦（文教大学大学院人間科学研究科長）